

# 株主通信

第42期

第3四半期

2020年4月1日～2020年12月31日

証券コード：4828

## 株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご支援とご高配を賜り、誠にありがたく厚く御礼申し上げます。ここに、当社グループ第42期第3四半期の「株主通信」をお届けし、当期の状況についてご説明申し上げます。

2021年3月

取締役社長 羽田 雅一



## 第3四半期の概要

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、国内外における新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状態にあるものの、企業収益や業況感は大幅な悪化から徐々に改善しており、景気は基調として持ち直しています。

情報サービス産業におきましては、新型コロナウイルス感染症の再拡大があるものの、顧客のデジタル変革（DX）に対する投資意欲は底堅く推移しています。

このような状況のもと、当社グループは、コンサルティングサービス、ソフトウェア製品、システム構築、運用・保守サービス、クラウドサービス等の提供を通じて、顧客のデジタル変革（DX）や経営課題解決に貢献する付加価値の高いソリューションの提供に努めました。

当第3四半期累計期間の業績につきましては、受注高、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純

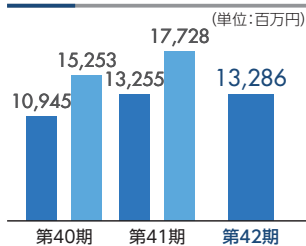
利益の5項目すべて、第3四半期（累計）の過去最高を3期連続更新いたしました。

受注・売上につきましては、ソリューション事業の受注およびプロダクト事業のライセンス販売が好調だったことなどから、受注高13,611百万円（前年同期比3.9%増）、売上高13,286百万円（前年同期比0.2%増）となりました。利益面につきましては、プロダクト事業のライセンス販売およびシステムサポート事業の生産性向上等の寄与により、営業利益1,646百万円（前年同期比25.1%増）、経常利益1,651百万円（前年同期比24.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,093百万円（前年同期比50.9%増）となりました。

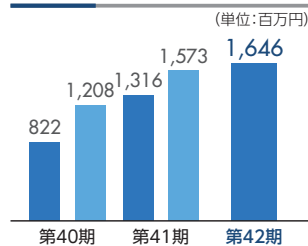
株主の皆様におかれましては、当社事業へのご理解とともに将来性にご期待いただき、引き続き長期的な視点でのご支援を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

## 連結業績ハイライト

### 売上高



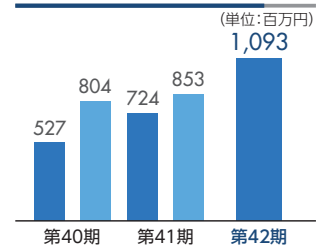
### 営業利益



### 経常利益



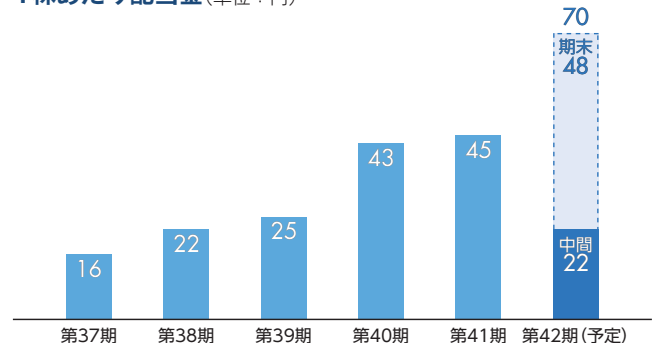
### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



## 増配のご案内

第42期（2021年3月期）の期末配当金を配当予想の1株あたり23円から25円増配し、1株あたり48円とさせていただきます。これにより、第42期の年間配当金は前期比25円増配の1株あたり70円となり、6期連続増配、過去最高となる見込みです。

### 1株あたり配当金(単位：円)



# お客様のグローバル展開支援に 貢献する海外現地法人

当社は、お客様のグローバル展開支援サービス強化のため、現在5つの海外現地法人（現法）を持っています。現法の主なビジネスは、当社と連携して日系企業のお客様に製品やサービスを提供し、グローバル展開のお手伝いをすることです。



日本国内および海外現地の両サイドからサービス提供することが、グローバル展開を推進するお客様にとっての安心感につながりますので、現法の存在はとても重要です。

世界的なコロナ禍のなかですが、当社と同様、当社現法も制約を受けながらも積極的に事業を進めています。デジタルトランスフォーメーション(DX)推進の流れもあり、お客様からは「海外拠点の会計や生産活動の状況を日本で把握したい」といったご要望をお聞きする機会が増えているからです。コロナ対策として、国や地域間の移動制限への対応も求められていることもその理由です。



コロナ対策したタイ現地法人オフィス内

上記課題の解決策として、製造業様の間では、IoTやクラウドを利用したデジタル化に改めて注目が集まっています。そして、現場人員が少ないなかでもリモートで製造現場の状況を把握できるシステム等、当社の得意分野に対する投資意欲も高まっています。このようなご要望にお応えするにあたり、高い技術を持ったエンジニアのいる当社現法の存

在は大きく、コロナ禍での海外渡航制限時において非常に力強い戦力となっています。当社は、このような技術分野での経験と海外支援体制を活かし、今後もお客様の課題解決に向けたきめ細かなサポートを提供し続けていきたいと思っております。

海外拠点向けソリューションサイト「セカイのチカラ」(<https://global.b-en-g.com/>)には、各国の特徴に応じた当社現法の様々な取り組みが紹介されていますので、是非一度ご覧ください。



## セグメント別事業概況

### ソリューション事業

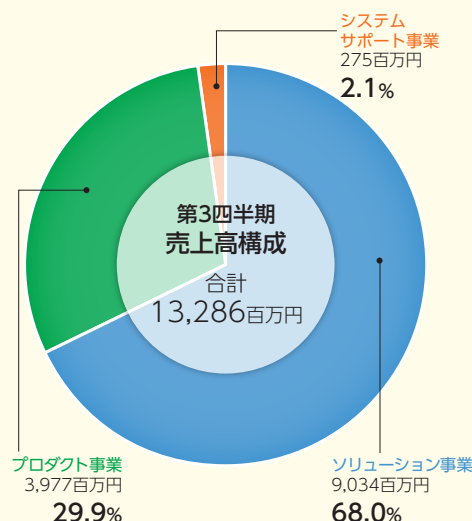
他社開発ERPパッケージ製品をベースとしたコンサルティング、システム構築につきましては、顧客の課題解決に貢献する複合型ソリューションの提供を推進し、顧客ニーズを踏まえた積極的な提案活動に努めました。当セグメントの受注高は9,718百万円（前年同期比15.4%増）、売上高は9,034百万円（前年同期比2.4%増）となりました。

### プロダクト事業

自社開発ERPパッケージ「mcframe」につきましては、引き続き、顧客・ビジネスパートナーとの関係強化を図り、ライセンス販売に注力するとともに、継続的なブランド力の強化に取り組みました。当セグメントの受注高は3,659百万円（前年同期比16.2%減）、売上高は3,977百万円（前年同期比2.8%減）となりました。ライセンス売上高は2,157百万円（前年同期比4.8%増）となり、第3四半期（累計）の過去最高を連続更新いたしました。

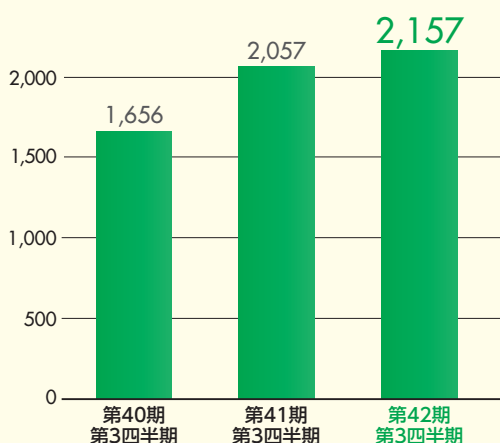
### システムサポート事業

ビジネスシステムサービス株式会社が展開する運用・保守等のシステムサポート事業につきましては、引き続きシステムのライフサイクルサポートの充実に努めました。当セグメントの受注高は233百万円（前年同期比24.5%減）、売上高は275百万円（前年同期比19.5%減）となりました。



### ライセンス売上高

(単位:百万円)



## 財務のポイント

(単位:百万円)

総資産は、現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の減少等により、前期末と比較して888百万円増加し、9,482百万円となりました。

負債は、賞与引当金の減少、支払手形及び買掛金の増加等により、前期末と比較して117百万円減少し、3,443百万円となりました。

純資産は6,039百万円となり、自己資本比率は63.7%となりました。

	2020年3月末	2020年12月末
流動資産	6,168	6,868
固定資産	2,425	2,613
資産合計	8,593	9,482
流動負債	3,560	3,443
負債合計	3,560	3,443
純資産	5,033	6,039
負債純資産合計	8,593	9,482

## 会社概要 (2020年12月31日現在)

社名	ビジネスエンジニアリング株式会社
事業開始	1999年4月(設立 1980年12月)
資本金	697,600,000円
従業員数	連結646名 単体491名(2020年9月30日現在)
業務内容	企業経営および情報通信システムのコンサルティング コンピュータネットワークの企画および開発 情報通信システムの企画、開発、販売およびリース
本社	東京都千代田区大手町1丁目8番1号 KDDI大手町ビル
関西支店	大阪府大阪市淀川区西中島6丁目1番1号 新大阪プライムタワー4階
中部営業所	愛知県名古屋市中区錦3丁目4番6号 桜通大津第一生命ビル12階
グループ会社	ビジネスシステムサービス株式会社 Business Engineering America, Inc. 畢恩吉商務信息系统工程(上海)有限公司 Toyo Business Engineering(Thailand)Co., Ltd. PT. Toyo Business Engineering Indonesia Toyo Business Engineering Singapore Pte. Ltd.

## 役員 (2020年12月31日現在)

取締役会長	大澤 正典
代表取締役 取締役社長	羽田 雅一
代表取締役 取締役副社長	片山 博
常務取締役	別納 成明
取締役	古田 英樹
取締役	中野 敦士
取締役	佐藤 雄祐
社外取締役	清水 弘
社外取締役	樋口 英雄
社外取締役 監査等委員	丸山 龍二
社外取締役 監査等委員	志水 直樹
取締役 常勤監査等委員	大塚 博文

## 株主メモ

### 事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日まで

### 定時株主総会

毎年6月

### 基準日

定時株主総会・期末配当 3月31日

中間配当 9月30日

その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

### 株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所[郵便物送付先・電話照会先]

〒168-0063東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)

取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店

および全国各支店で行っております。

### 単元株式数

100株

### 公告の方法

電子公告

<https://www.b-en-g.co.jp/>

## ホームページのご案内

<https://www.b-en-g.co.jp/>

ビジネスエンジニアリング

検索

ホームページでは、個人投資家の皆様に当社をよりご理解いただくための情報をご提供しております。「mcframe」のサービスサイトも是非ご覧ください。



スマートフォンから  
ご確認ください。

### トップページ



### 「mcframe」サービスサイト



### ライブラリー

